

- 地産地消はいいものだという事は知っていましたが、運送費やCO₂の排出量など具体的な数値で考えたことはなかったので新鮮でしたし、どれぐらいお金やCO₂が抑えられるのか具体的に考えることができました。地産地消の良さを改めて感じることができました。私も地産地消を意識して生活していきたいと思います。
- 丁寧に計算式を考えて、違いを出して検討している点が、中学らしい活動だと思います。そうした掘り所をしっかりと押さえて客観的に考える姿勢を持ち続けてください。
- 発表ありがとうございました。他県からの輸送量、輸送から排出されるCO₂などを項目として、他県とふるさとセンターで比較することで、ふるさとセンターから給食で利用する材料を輸送する方が良いことが分かりやすく、地産地消の良さを理解しやすく感じました。
- 野菜などを漠然と地産地消が良い、ではなく輸送コストや、それに伴う二酸化炭素の排出量に着目して地産地消のメリットを考え、その中でもフードマイレージ、二酸化炭素排出量を自分で計算してそこから事態を考察していくのは事柄についての解像度が上がり、教材としてよいのではと思いました。
- 地産地消をCO₂やフードマイレージなどの観点から注目することによって、数字のエビデンスを持って環境に関して考えることができている良かったと思います。また、給食から考えることができている、今回の学習で分かったことや考えたことをより身近に感じることもできたと思います。
- 学校給食における地産地消の良さについて具体的な数値を用いながらとても分かりやすい発表でした。私も家庭科教育を専攻していて食生活の領域でフードマイレージについて学んだ事があります。ですが実際にどのくらいの数値でということまでは考えていなかったのが今回の高山中学校の皆さんの発表を聞いて、地産地消の時とそうでないときにこんなにも差があるのだと実感できました。学校給食での地産地消、フードマイレージを活動の中心にしようと思ったきっかけがとても気になりました。発表ありがとうございました。
- CO₂や輸送コストを計算して、かぼちゃを北海道や鹿児島から輸送するよりも地産地消したほうが良いという結論を導いている姿に感心した。地域の農業のことを考えて、地産地消を推奨する意見は多いが、こういった計算やデータに裏付けられたものはより説得力があり、充実した内容だったように思う。
- 地産地消が良いと言う話はよく聞きますが、その良さとは何なのかについて、経済面や環境面など様々な視点から分析していたことに驚かされました。言い方は少し悪くなりますが、上辺だけの考えではなく、しっかりと踏み込んで真剣に地産地消について考えていることが伝わってきました。実際のデータとして算出し、それを他者にも分かり易いようにきちんとまとめられていました。高山中学校のみなさんの『考える力』と『伝える力』が高い証拠なんだと思います。お疲れさまでした。
- データや計算で求めた数字を用いて地産地消について考察しており、この方法は研究において説得力や信頼性という観点から、重要な要素になります。この経験を中学校でできることがすごいと思いました。また、スライドも分かりやすくまとめられ、温かみがありました。素晴らしい発表でした。

- 地産地消について、様々な視点から分析しており、発表を聞いていて私自身も始めて考えることがあり、勉強になりました。地産地消がいいというのはよく聞く話ですが、実際に何がいいのかを深く考えたことはありませんでした。二酸化炭素の排出量や、費用の問題など、環境と深く関わっていることがよく分かったため、子どもたちが以下に真剣にこの活動に取り組み、徹底的に調べたかがとても伝わってきました。
- 高山中学校の生徒からは、「地産地消だから良いものだ」といううわべの意見ではなくなぜ地産地消が良いのかという着眼点を持って探求を始める姿勢を感じました。そういったなぜ？を探求していった結果に地域の良さを再確認する経験は、ESDの領域を超えて生徒の資産になると感じました。
- 地産地消の良さを考える点で、二酸化炭素の排出と関連付けて考えるうえで、ストーブをどれくらい使っているのかと比較する点で地球環境について考えやすくなっていてよいと感じました。今回はトラックを使った場合の影響について考えていましたが、それ以外の手段でどうやったら二酸化炭素排出量を減らせるか考えてみるのも面白いと感じました。
- まず私は学校給食が地産地消であることに驚きました。地産地消を行うことで経費の削減を見込めるだけでなく、地域の産業の活性化が期待できるのですね。また、フードマイレージという考え方を新しく知ることが出来ました。おうちでも地産地消を意識していきたいと思います。
- 地産地消の良さを数学的な見方・考え方で捉えていく。流石中学生！と思わず言いたくなるような実践でした。自分たちが食べる食べ物の実際の輸送費やCO₂排出量、フードマイレージなどを計算する活動はなかなかしぶとく地道な作業のような気がしますが、それを根気よくやり遂げたことが素晴らしいです。計算したことによって、わらに実態を把握できたのではないのでしょうか。面白い実践発表ありがとうございました。
- 地産地消の良さを環境面から輸送費、CO₂排出量、フードマイレージなど具体的な数値もとに述べており、説得力がすごいなと感じました。これらの根拠をもとに、地産地消を地域で増やしていくためにどのような活動が展開されるのか気になりました。
- ジャガイモに視点を置いて、最も著名である北海道からの輸送時間、輸送費、CO₂排出量、フードマイレージについて具体的な数値を提示しながら、説明されたためそこにある課題について分かりやすかった。私もこの「輸送」に関する無駄は多いと思っていて、「地産地消」の重要性を改めて感じるとともに、地産地消を文化として、そのうえで近郊との余剰物交換（経済）を回していく必要があると思う。
- 細かな産地から輸送費、輸送によって排出されるCO₂量を計算するのはさすがでした。根拠を提示することで物事の説得力が一気に高まりますよね。地産地消は以前から心がけていましたが、より一層意識して買い物しようと思いました。長野の食材をたくさん食べてもっと大きくなってください。
- 中学生だからこそできる発表だったなと感じました。実際に体験することも重要だけれど、考察する力があってこそその体験だと思うので今回の発表は考察する力が物凄く分かる発表でした！計算大変そうなのにすごいです！ここからさらに体験をしてみた時にどうなっていくのか楽しみだなと思いました。
- 給食で出されているものがどこからきているものなのかということを全く意識したことがなく、お金の換算したこともなかったが、計算で出すことができ、それを環境問題と結びつけることが出来ることはすごいこ

とだと思えます。一見関係がないように思えることでも実は関わりがあるということは他にもあると思うのでその視点を大切にしたいと思いました。

- 自分たちの普段食べている給食に使われている野菜などの作物が、どこから来ているのかに興味関心を持ち、トラックでの輸送にかかる金額や CO2 の排出量などを調べ、地産地消をすることの良さを考えたことが、着眼点や内容を含め、素晴らしいと感じました。これからも皆さんが、地産地消に関心を持って日々の生活や、活動をしていくことを応援しています！
- 地産地消という言葉はよく聞きますが、産地や輸送費など、実際に私たちの手元に届く背景を知ることがなかったのも、とても勉強になりました。また、多くの食材を取り上げた点や、二酸化炭素やフードマイレージなど様々な観点から地産地消をとらえた点から、皆さんの視野の広さに感心したと同時に、地産地消のよさを伝えたいという皆さんの思いが伝わってきました。皆さんの発表を見て、地産地消のメリットが伝わり、日々意識して生活しようと思いました。とてもためになる発表をありがとうございました。
- 輸送費や排出される二酸化炭素の量を計算し目に見える形にすることで、どれだけ環境に負荷をかけているかなどが一目でわかり良いと思いました。また講評でもあったように日本は食料自給率が低く海外からの輸入に頼っているため、海外からの輸入についても比較してみるといいと思います。需要と供給の関係についても考えながら、可能な限り地産地消に取り組めるといいですね。
- CO2 排出量や輸送量などの様々な目線を基に一つの物事を視ている事によって、「地産地消を進めていくべきだ」という意見に、とても大きな説得力を持たせることが出来ており、素晴らしいと思いました。地産地消を進めていくために、これからも頑張っていってほしいと思います。ありがとうございました。
- 地産地消の良さというのを、数字を使った具体的な例を出して説明しており、大変わかりやすい発表でした。CO2 排出量というのは青森から運ぶだけでもこんなにあるんだ、と大変驚きました。とても良い発表でした。ありがとうございました。
- 地産地消のメリットを、具体的な数値から導き出しているのが凄いいと思いました。しっかり計算することで説得力のある発表になっていると感じました。地産地消という身近な話題を、給食という身近な例から紐解いているのが良いと思いました。